



たがわ



令和2年3月1日現在
 総世帯数 1,937世帯
 総人口 3,844人
 男 1,855人
 女 1,989人



田川地区立志式「たがわつこ宣言」と、来入学児のお祝い「さあ、僕らの仲間になろう！」が1月25日(土) 田川公民館で開催されました。
 この春晴れて卒業を迎える小学6年生と4月から小学校に通う新1年生のほか、児童の家族や関係者など約100人が出席し、地域の子どもの成長を祝いました。

田川地区の桜の写真大募集

田川地区の自然、街並みなどを紹介する「田川百景」の特別企画として、「桜」の写真を大募集します。

田川地区内の「桜」のある風景を撮影し、編集委員会事務局(公民館)までお寄せください。

応募いただいた写真は選考の上、次号(5月30日号)に掲載します。

- 応募締切／4月30日(木)
- 応募先／田川公民館
(館報編集委員会)

「たがわばんどAUBE」は、平成29(2017)年の結成以来、着実に演奏活動を重ねている住民バンドです。今回は新たな取り組みとして、全員で練習してきたという「たがわばんどAUBE」の一行が、登場し、ユーモアたっぷりの寸劇を交えながら、多彩な曲が演奏され、アメリカ、中国、ロシアなどを巡る音楽の世界一周旅行となりました。



2月23日(日・祝)、「たがわばんどAUBE(オーブ)」2周年記念コンサートが、「AUBE航空で行く音楽の世界旅行」をテーマに田川公民館で開催されました。

離陸直後に「水戸黄門」のご一行が登場し、ユーモアたっぷりの寸劇を交えながら、多彩な曲が演奏され、アメリカ、中国、ロシアなどを巡る音楽の世界一周旅行となりました。

音楽とエンターテインメントにおいて、ますますパワーアップしている、同バンドの今後の活躍が楽しみです。
 (館報編集委員 野本)

音楽の世界旅行を「笑いで」伝えるコンサート

うオカリナの曲も披露されました。また、ゲストコーナーとして、ゲーム音楽作曲家の岩垂徳行さんが出演し、メンバーとのコラボ演奏で観客を魅了しました。

学都松本をめぐる 「国宝・旧開智学校見学会」



このほど旧開智学校校舎が国宝に指定されたことを受け、文化委員会の企画による文化視察「旧開智学校見学会」が1月18日(土)に行われ26人が参加しました。

●文化視察に参加して

私は3年前、35年ぶりに故郷へUターンしました。「松本愛!」を抱きつつも、実は知らないことばかりの偽サポーター。今回「偽」の字を返上しようと、意気込んで参加しました。

家から徒歩圏内の国宝・旧開智学校ですが、入館するのは30年ぶり。説明ボードを読みながら廻っても十分面白いのですが、スペシャルガイドの池上昌孝さん(前田川公民館長)による解説付とあって、



学習意欲を刺激され、ワクワクしながら進みました。

つづいて訪れた旧制高等学校記念館とあがたの森文化会館も素敵でした。こうした文



化財がしっかり保存されているだけでなく、建物が現在も利用され続けていることが、松本の魅力になっていると感じました。

昼食は、山辺ワイナリーのレストランにて、美味しい料理とおしゃべりを楽しみ、午後は旧山辺学校の見学と、お



●松本山雅を語る会

サッカーJリーグ松本山雅の2020シーズンが開幕しました。

平成30(2018)年に活動を始めた「松本山雅を語る会」は、サッカーの応援を通じて、地域住民の交流の輪を広げています。今シーズンもほとんどのアウェイ試合を、田川公民館の視聴覚室にて観戦する予定です。

2月23日(日・祝)開幕戦の対愛媛戦では15人ほどが集まり、試合の方はみごと逆転勝利となりました。

「ホームはアルウィンで応援し、アウェイは公民館で山雅を勝たせましょう! 飲食物(アルコール含む)持ち込み自由です。J1昇格に向けて

隣にある教育文化センターでプラネタリウム鑑賞。日常から離れてゆつたりと星の世界に浸りました。

身近な文化施設を視察するなかで、大好きな故郷の街と人に親しむ、貴重な一日を堪能できました。

(文化委員 平林 順子)



One Soul」と、会長の金澤由昇さん(渚本郷)。

山雅に興味・関心があるけれど自宅で試合が見られない、家で観るよりも大勢で和気あいあいと応援したい、山雅という共通の趣味で語り合いたい等々、山雅が好きな人、公民館でお待ちしています。さあ、みんなで山雅を応援しましょう!

(館報編集委員 野本)

舟着場

▼新型コロナウイルス感染症について、この館報が発行されているころには、一体どうなっているのだろうか? 私には、今ここで起こっていることを後世に残し

ておきたい気持ちがある▼ついこの間までは、遠い中国での出来事であったこの問題は、今、世界そして日本を混乱に陥れている。イベントの自粛、小中高校の休校、必要であるはずのマスクの欠品。さらに悪いことにトイレットペーパーなどの紙製品が悪質なデマによって入手困難になったこと。未知との戦いを強いられ、その中で懸命に頑張ってくれている、名もなき英雄たちへの感謝:▼のちに振り返るとき、何がどうだったかを検証する必要がある。身近なところで何をすべきだったか、自戒の念をこめて、SNSで発信するよりも、紙として残るこのコラムに記しておく。

